

廃漁網からリサイクルした当社開発の生地 「オーシャンカレント®」がトートバッグに

当社グループで取り組むサステナブル関連プロジェクトで開発した廃漁網を原材料の一部としてリサイクルした生地「オーシャンカレント®」を採用したトートバッグが株式会社ルートート（本社：東京都渋谷区、代表取締役：神谷 富士雄 以下、ROOTOTE）より「ALLIANCE FOR THE BLUE×ROOTOTE」として9月上旬より発売されました。



廃漁網を原材料の一部（左上・中）としてリサイクルした生地「オーシャンカレント®」（左下）を採用した
ROOTOTEのトートバッグシリーズ（右）「ALLIANCE FOR THE BLUE×ROOTOTE」3型・各3色展開

当社グループは公益財団法人日本財団が支援する一般社団法人 ALLIANCE FOR THE BLUE（所在地：東京都港区／代表理事：野村 浩一）の「企業と生活者の共創による、海の豊かさを守る商品づくりと持続可能な仕組みづくりを実践することにより、めぐみ豊かな海を次世代に引き継ぐ。」というおもいに賛同し、協働してさまざまな取り組みを実施しております。

トートバッグシリーズ「ALLIANCE FOR THE BLUE×ROOTOTE」は、ALLIANCE FOR THE BLUEの協働企業である当社グループ、ROOTOTE およびリファインバースグループの連携により、生まれた商品です。本商品には、当社グループの取り扱う廃漁網を原材料の一部としてリサイクルした生地「オーシャンカレント®」が、ROOTOTEのアイデンティティであるルーポケット部分などに使用されています。

ルーポケットにプリントされた「WHAT WE CAN DO(わたしたちができること)」というメッセージには、使うときの楽しさと環境への配慮を両立させたプロダクトを展開する ROOTOTE の「毎日のお出かけに“サステナブル”を、気軽に楽しく取り入れていただけたら」というおもいが込められています。当社グループは、サステナブルを「あたりまえ」にするべく、「オーシャンカレント®」をはじめ様々なパーツを通じ、今後も各種分野へ展開してまいります。

※ 商品の詳細については ROOTOTE 商品 HP をご参照ください https://rootote.jp/news/product/alliancefortheblue_2022/